

ダイワ高格付カナダドル債 オープン (毎月分配型)

運用報告書 (全体版)

第264期 (決算日 2025年6月10日)

第265期 (決算日 2025年7月10日)

第266期 (決算日 2025年8月12日)

第267期 (決算日 2025年9月10日)

第268期 (決算日 2025年10月10日)

第269期 (決算日 2025年11月10日)

(作成対象期間 2025年5月13日～2025年11月10日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、カナダ・ドル建ての公社債等に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先 (コールセンター)

TEL 0120-106212

(営業日の9:00～17:00)

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限 (設定日: 2003年5月20日)	
運用方針	安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ高格付カナダドル債マザーファンドの受益証券
	ダイワ高格付カナダドル債マザーファンド	内外の公社債等および短期金融商品
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

最近30期の運用実績

決算期 (分配額)	基準価額			FTSEカナダ国債インデックス(円換算)		公社債組入比率	債券先物比率	純資産額
	税込分配金	期中騰落率	(参考指数)	期中騰落率				
240期末(2023年6月12日)	円 3,801	円 5	% 1.7	22,124	% 1.2	% 97.7	% -	百万円 67,707
241期末(2023年7月10日)	3,869	5	1.9	22,516	1.8	97.5	-	66,238
242期末(2023年8月10日)	3,887	5	0.6	22,618	0.5	96.9	-	65,585
243期末(2023年9月11日)	3,891	5	0.2	22,634	0.1	97.3	-	64,852
244期末(2023年10月10日)	3,895	5	0.2	22,440	△0.9	97.4	-	64,133
245期末(2023年11月10日)	3,957	5	1.7	22,977	2.4	97.5	-	63,904
246期末(2023年12月11日)	3,946	5	△0.2	23,220	1.1	98.4	-	62,018
247期末(2024年1月10日)	4,015	5	1.9	23,699	2.1	98.0	-	61,337
248期末(2024年2月13日)	4,074	5	1.6	23,898	0.8	97.4	-	60,852
249期末(2024年3月11日)	4,041	5	△0.7	23,852	△0.2	97.6	-	59,417
250期末(2024年4月10日)	4,124	5	2.2	24,241	1.6	96.9	-	59,684
251期末(2024年5月10日)	4,187	5	1.6	24,638	1.6	97.2	-	59,818
252期末(2024年6月10日)	4,233	5	1.2	24,994	1.4	97.5	-	59,458
253期末(2024年7月10日)	4,402	5	4.1	26,049	4.2	97.7	-	60,927
254期末(2024年8月13日)	4,066	5	△7.5	24,233	△7.0	97.7	-	55,306
255期末(2024年9月10日)	4,048	5	△0.3	24,158	△0.3	97.8	-	54,592
256期末(2024年10月10日)	4,127	5	2.1	24,486	1.4	98.0	-	55,049
257期末(2024年11月11日)	4,188	5	1.6	24,994	2.1	97.5	-	55,067
258期末(2024年12月10日)	4,102	5	△1.9	24,537	△1.8	97.9	-	52,906
259期末(2025年1月10日)	4,180	5	2.0	24,829	1.2	97.9	-	52,906
260期末(2025年2月10日)	4,083	5	△2.2	24,425	△1.6	97.7	-	50,881
261期末(2025年3月10日)	3,959	5	△2.9	23,742	△2.8	96.5	-	48,836
262期末(2025年4月10日)	4,001	5	1.2	23,893	0.6	97.2	-	48,897
263期末(2025年5月12日)	4,034	5	0.9	24,128	1.0	97.7	-	49,010
264期末(2025年6月10日)	4,044	5	0.4	24,103	△0.1	96.6	-	48,708
265期末(2025年7月10日)	4,093	5	1.3	24,394	1.2	97.7	-	48,780
266期末(2025年8月12日)	4,136	5	1.2	24,639	1.0	97.4	-	48,678
267期末(2025年9月10日)	4,118	5	△0.3	24,637	△0.0	97.6	-	47,807
268期末(2025年10月10日)	4,232	5	2.9	25,329	2.8	98.0	-	48,447
269期末(2025年11月10日)	4,252	5	0.6	25,583	1.0	97.2	-	47,984

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) FTSEカナダ国債インデックス(円換算)は、FTSEカナダ国債インデックス(カナダ・ドルベース)のデータをもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。FTSEカナダ国債インデックス(カナダ・ドルベース)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 公社債および債券先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

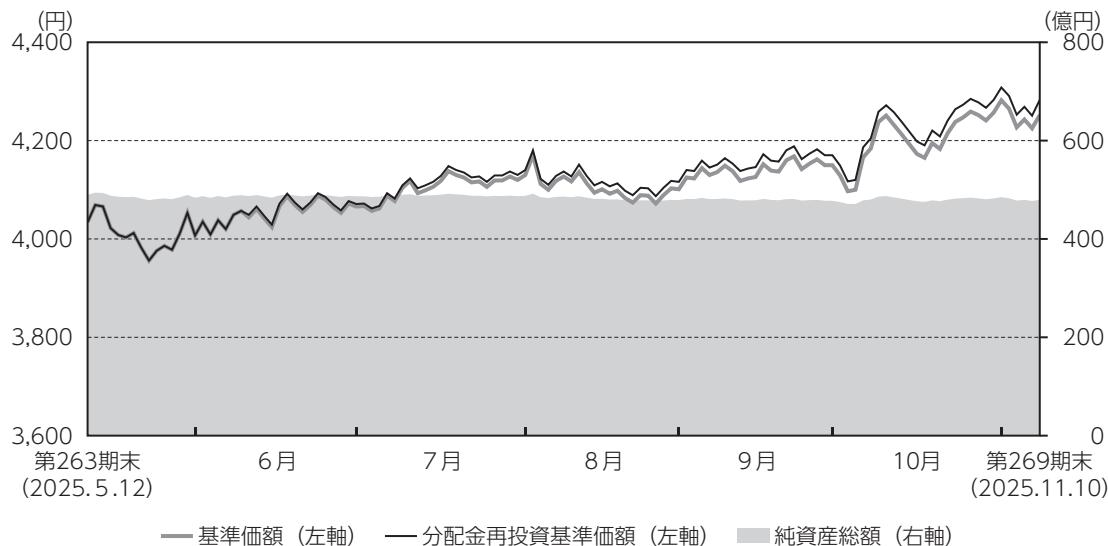
(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)を除きます。

(注7) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



*分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

*分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第264期首：4,034円

第269期末：4,252円（既払分配金30円）

騰 落 率：6.2%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

カナダ・ドル建ての債券に投資した結果、カナダ・ドルが対円で上昇（円安）したことや債券からの利息収入を得たことなどがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ高格付カナダドル債オープン（毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額	F T S E カナダ国債 インデックス (円換算) (参考指標)		公 組 入 債 社 比	債 券 先 物 券 比
			騰 落 率	騰 落 率		
第264期	(期首)2025年 5月12日	円 4,034	% —	24,128	% —	% 97.7
	5月末	4,007	△0.7	23,946	△0.8	96.4
	(期末)2025年 6月10日	4,049	0.4	24,103	△0.1	96.6
第265期	(期首)2025年 6月10日	4,044	—	24,103	—	96.6
	6月末	4,066	0.5	24,242	0.6	97.3
	(期末)2025年 7月10日	4,098	1.3	24,394	1.2	97.7
第266期	(期首)2025年 7月10日	4,093	—	24,394	—	97.7
	7月末	4,130	0.9	24,550	0.6	97.9
	(期末)2025年 8月12日	4,141	1.2	24,639	1.0	97.4
第267期	(期首)2025年 8月12日	4,136	—	24,639	—	97.4
	8月末	4,101	△0.8	24,394	△1.0	97.9
	(期末)2025年 9月10日	4,123	△0.3	24,637	△0.0	97.6
第268期	(期首)2025年 9月10日	4,118	—	24,637	—	97.6
	9月末	4,150	0.8	24,855	0.9	97.4
	(期末)2025年10月10日	4,237	2.9	25,329	2.8	98.0
第269期	(期首)2025年10月10日	4,232	—	25,329	—	98.0
	10月末	4,282	1.2	25,759	1.7	97.2
	(期末)2025年11月10日	4,257	0.6	25,583	1.0	97.2

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

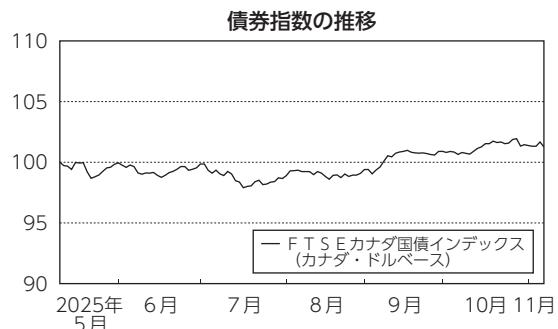
投資環境について

(2025.5.13～2025.11.10)

■カナダ債券市況

カナダ債券市場の金利はおおむね横ばいとなりました。

当作成期首より、労働市場の底堅さなどから利下げ期待が後退したことなどから、カナダの金利は上昇（債券価格は下落）しました。2025年7月半ばから当作成期末にかけては、インフレの鈍化や労働市場が悪化に転じたことなどを受けてカナダ銀行（中央銀行）が利下げを行ったことなどから、カナダの金利は低下（債券価格は上昇）基調で推移しました。

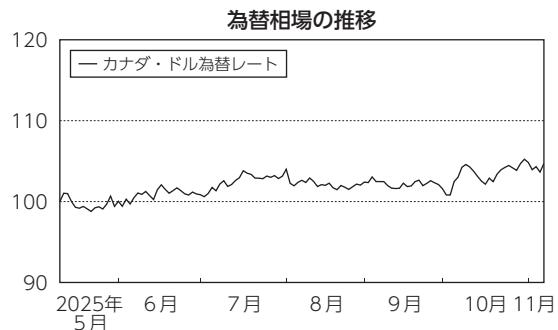


（指数は当作成期首を100として指数化しています。）

■為替相場

カナダ・ドルの対円為替レートは上昇（円安）しました。

対円為替相場は、当作成期首より、対米貿易交渉の進展を背景にリスク選好が強まることや、日本の参議院議員選挙を前に財政拡張懸念が強まることなどから円安基調での推移となり、カナダ・ドルは上昇しました。2025年10月から当作成期末にかけても、日本における自民党総裁選挙の結果を受けた積極財政や緩和的な金融環境の継続への期待などから、投資家のリスク選好度が強まり、カナダ・ドルは対円で上昇しました。



（為替レートは対円で、当作成期首を100として指数化しています。）

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ダイワ高格付カナダドル債マザーファンド」の受益証券に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。

■ダイワ高格付カナダドル債マザーファンド

主としてカナダ・ドル建ての公社債等を高位に組み入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。市場動向や経済環境に基づく金利見通しに従い、ポートフォリオの修正デュレーションを3（年）程度から5（年）程度の範囲内で変動させ、債券の種別構成や投資する債券の年限構成を決定します。為替については、カナダ・ドル建資産の投資比率を高位に保つ方針です。

ポートフォリオについて

(2025.5.13～2025.11.10)

■当ファンド

「ダイワ高格付カナダドル債マザーファンド」を高位に組み入れました。

■ダイワ高格付カナダドル債マザーファンド

カナダ・ドル建ての公社債等を高位に組み入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。金利変動リスクを表す修正デュレーションについては、3（年）程度から5（年）程度の範囲内で運用しました。

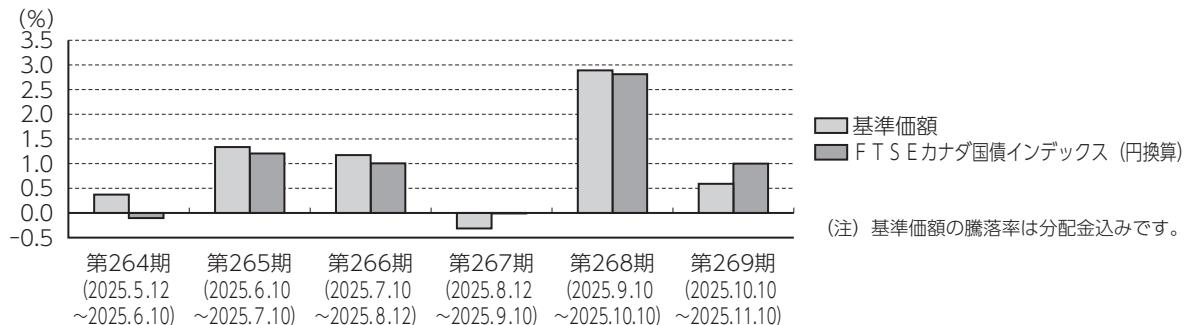
債券種別構成に関しては、カナダの州債の組入比率を高めに保ちました。

為替に関しては、カナダ・ドル建資産の投資比率を高位に保ちました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。当ファンドは、運用方針により、参考指数と比較して州債や事業債など国債以外の債券にも投資しているという特徴があります。参考指数はカナダの債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

当作成期の1万口当たり分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当たり）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当たり）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	第264期	第265期	第266期	第267期	第268期	第269期
	2025年5月13日 ~2025年6月10日	2025年6月11日 ~2025年7月10日	2025年7月11日 ~2025年8月12日	2025年8月13日 ~2025年9月10日	2025年9月11日 ~2025年10月10日	2025年10月11日 ~2025年11月10日
当期分配金（税込み）(円)	5	5	5	5	5	5
対基準価額比率 (%)	0.12	0.12	0.12	0.12	0.12	0.12
当期の収益 (円)	5	5	5	5	5	5
当期の収益以外 (円)	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	200	205	210	210	215	219

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの收益率とは異なります。

(注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項目	第264期	第265期	第266期	第267期	第268期	第269期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 7.39円	✓ 9.29円	✓ 10.26円	✓ 5.14円	✓ 9.71円	✓ 8.77円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	85.36	85.43	85.47	85.52	85.56	85.61
(d) 分配準備積立金	113.21	115.54	119.79	125.01	125.10	129.78
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	205.97	210.27	215.53	215.67	220.39	224.16
(f) 分配金	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	200.97	205.27	210.53	210.67	215.39	219.16

(注) ✓ を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ高格付カナダドル債マザーファンド」の受益証券に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。

■ダイワ高格付カナダドル債マザーファンド

主としてカナダ・ドル建ての公社債等を高位に組み入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。市場動向や経済環境に基づく金利見通しに従い、ポートフォリオの修正デュレーションを3（年）程度から5（年）程度の範囲内で変動させ、債券の種別構成や投資する債券の年限構成を決定します。為替については、カナダ・ドル建資産の投資比率を高位に保つ方針です。

1万口当りの費用の明細

項目	第264期～第269期 (2025.5.13～2025.11.10)		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	28円	0.685%	信託報酬＝当座成期中の平均基準価額×信託報酬率 当座成期中の平均基準価額は4,117円です。
(投信会社)	(11)	(0.274)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販売会社)	(16)	(0.384)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(1)	(0.026)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	－	－	売買委託手数料＝当座成期中の売買委託手数料／当座成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	－	－	有価証券取引税＝当座成期中の有価証券取引税／当座成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	0	0.011	その他費用＝当座成期中のその他費用／当座成期中の平均受益権口数
(保管費用)	(0)	(0.009)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合計	29	0.696	

(注1) 当座成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

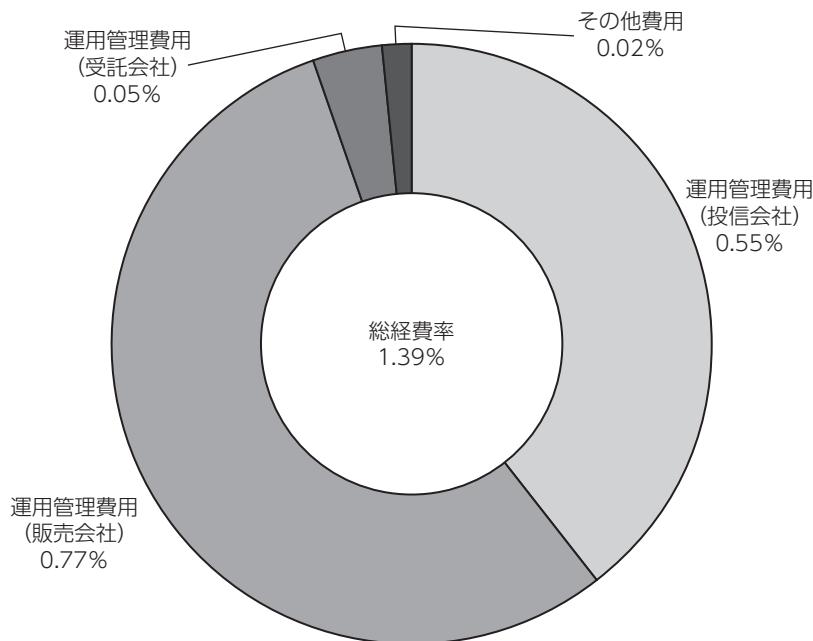
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当座成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当座成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.39%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2025年5月13日から2025年11月10日まで)

決算期	第264期～第269期					
	設定		解約			
	口数	金額	口数	金額	千円	千円
ダイワ高格付カナダドル債マザーファンド	千口	千円	千口	千円	—	1,649,207 4,239,664

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種類	類	第263期末	第269期末		
		口数	口数	評価額	
		千円	千円	千円	
ダイワ高格付カナダドル債マザーファンド		19,541,800	17,892,592	47,755,329	

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2025年6月10日)、(2025年7月10日)、(2025年8月12日)、(2025年9月10日)、(2025年10月10日)、(2025年11月10日)現在

項目	第264期末	第265期末	第266期末	第267期末	第268期末	第269期末
(A) 資産	48,851,939,179円	48,972,561,228円	48,846,096,725円	48,000,698,505円	48,642,414,394円	48,165,975,090円
コール・ローン等	342,337,969	343,645,038	348,107,318	340,212,252	333,799,466	338,028,488
ダイワ高格付カナダドル債マザーファンド ^(評価額)	48,476,252,449	48,543,768,037	48,447,800,639	47,577,187,116	48,214,551,879	47,755,329,305
未収入金	33,348,761	85,148,153	50,188,768	83,299,137	94,063,049	72,617,297
(B) 負債	143,259,558	192,089,692	167,169,172	192,842,378	195,262,252	181,130,973
未払収益分配金	60,223,898	59,587,401	58,850,467	58,053,921	57,242,149	56,428,993
未払解約金	29,806,435	77,040,114	47,094,005	81,565,244	83,009,918	67,420,204
未払信託報酬	53,053,612	55,102,899	60,666,452	52,489,335	54,090,249	56,167,191
その他未払費用	175,613	359,278	558,248	733,878	919,936	1,114,585
(C) 純資産総額(A-B)	48,708,679,621	48,780,471,536	48,678,927,553	47,807,856,127	48,447,152,142	47,984,844,117
元本	120,447,796,079	119,174,802,215	117,700,934,327	116,107,843,258	114,484,298,463	112,857,987,117
次期繰越損益金	△ 71,739,116,458	△ 70,394,330,679	△ 69,022,006,774	△ 68,299,987,131	△ 66,037,146,321	△ 64,873,143,000
(D) 受益権総口数	120,447,796,079口	119,174,802,215口	117,700,934,327口	116,107,843,258口	114,484,298,463口	112,857,987,117口
1万口当たり基準価額(C/D)	4,044円	4,093円	4,136円	4,118円	4,232円	4,252円

*当作成期首における元本額は121,488,679,072円、当作成期間（第264期～第269期）中における追加設定元本額は273,706,011円、同解約元本額は8,904,397,966円です。

*第269期末の計算口数当りの純資産額は4,252円です。

*第269期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は64,873,143,000円です。

■投資信託財産の構成

2025年11月10日現在

項目	第269期末	
	評価額	比率
ダイワ高格付カナダドル債マザーファンド	47,755,329	99.1
コール・ローン等、その他	410,645	0.9
投資信託財産総額	48,165,975	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したもので、11月10日における邦貨換算レートは、1カナダ・ドル=109.64円です。

(注3) ダイワ高格付カナダドル債マザーファンドにおいて、第269期末における外貨建純資産(62,186,506千円)の投資信託財産総額(62,332,500千円)に対する比率は、99.8%です。

ダイワ高格付カナダドル債オープン（毎月分配型）

■損益の状況

第264期　自2025年5月13日　至2025年6月10日　第267期　自2025年8月13日　至2025年9月10日
 第265期　自2025年6月11日　至2025年7月10日　第268期　自2025年9月11日　至2025年10月10日
 第266期　自2025年7月11日　至2025年8月12日　第269期　自2025年10月11日　至2025年11月10日

項目	第264期	第265期	第266期	第267期	第268期	第269期
(A) 配当等収益	101,126円	105,718円	116,721円	100,328円	103,402円	111,713円
受取利息	101,126	105,718	116,721	100,328	103,402	111,713
(B) 有価証券売買損益	231,811,941	701,309,067	621,291,033	△ 101,529,729	1,419,184,948	338,567,549
売買益	234,953,563	705,335,787	625,606,398	4,403,628	1,426,055,890	342,712,747
売買損	△ 3,141,622	△ 4,026,720	△ 4,315,365	△ 105,933,357	△ 6,870,942	△ 4,145,198
(C) 信託報酬等	△ 53,229,225	△ 55,286,564	△ 60,865,422	△ 52,664,965	△ 54,276,307	△ 56,361,840
(D) 当期損益(A+B+C)	178,683,842	646,128,221	560,542,332	△ 154,094,366	1,365,012,043	282,317,422
(E) 前期繰越損益金	△11,905,094,606	△11,654,829,000	△10,927,715,395	△10,281,484,010	△10,342,927,729	△8,903,991,224
(F) 追加信託差損益金	△59,952,481,796	△59,326,042,499	△58,595,983,244	△57,806,354,834	△57,001,988,486	△56,195,040,205
(配当等相当額)	(1,028,168,651)	(1,018,181,588)	(1,006,080,516)	(992,956,840)	(979,637,937)	(966,195,747)
(売買損益相当額)	(△60,980,650,447)	(△60,344,224,087)	(△59,602,063,760)	(△58,799,311,674)	(△57,981,626,423)	(△57,161,235,952)
(G) 合計(D+E+F)	△71,678,892,560	△70,334,743,278	△68,963,156,307	△68,241,933,210	△65,979,904,172	△64,816,714,007
(H) 収益分配金	△ 60,223,898	△ 59,587,401	△ 58,850,467	△ 58,053,921	△ 57,242,149	△ 56,428,993
次期繰越損益金(G+H)	△71,739,116,458	△70,394,330,679	△69,022,006,774	△68,299,987,131	△66,037,146,321	△64,873,143,000
追加信託差損益金	△59,952,481,796	△59,326,042,499	△58,595,983,244	△57,806,354,834	△57,001,988,486	△56,195,040,205
(配当等相当額)	(1,028,168,651)	(1,018,181,588)	(1,006,080,516)	(992,956,840)	(979,637,937)	(966,195,747)
(売買損益相当額)	(△60,980,650,447)	(△60,344,224,087)	(△59,602,063,760)	(△58,799,311,674)	(△57,981,626,423)	(△57,161,235,952)
分配準備積立金	1,392,518,913	1,428,128,587	1,471,911,104	1,453,149,453	1,486,310,631	1,507,289,623
繰越損益金	△13,179,153,575	△12,496,416,767	△11,897,934,634	△11,946,781,750	△10,521,468,466	△10,185,392,418

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項目	第264期	第265期	第266期	第267期	第268期	第269期
(a) 経費控除後の配当等収益	89,112,430円	110,769,108円	120,770,931円	59,697,878円	111,272,770円	98,985,287円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	1,028,168,651	1,018,181,588	1,006,080,516	992,956,840	979,637,937	966,195,747
(d) 分配準備積立金	1,363,630,381	1,376,946,880	1,409,990,640	1,451,505,496	1,432,280,010	1,464,733,329
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	2,480,911,462	2,505,897,576	2,536,842,087	2,504,160,214	2,523,190,717	2,529,914,363
(f) 分配金	60,223,898	59,587,401	58,850,467	58,053,921	57,242,149	56,428,993
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	2,420,687,564	2,446,310,175	2,477,991,620	2,446,106,293	2,465,948,568	2,473,485,370
(h) 受益権総口数	120,447,796,079□	119,174,802,215□	117,700,934,327□	116,107,843,258□	114,484,298,463□	112,857,987,117□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	第 264 期	第 265 期	第 266 期	第 267 期	第 268 期	第 269 期
1万口当り分配金（税込み）	5円	5円	5円	5円	5円	5円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

ダイワ高格付カナダドル債マザーファンド

運用報告書 第45期（決算日 2025年11月10日）

（作成対象期間 2025年5月13日～2025年11月10日）

ダイワ高格付カナダドル債マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

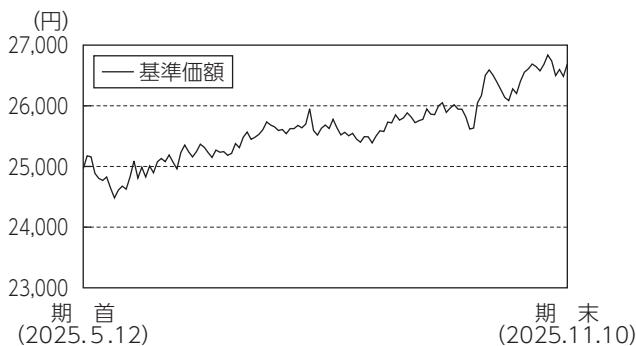
運用方針	安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	内外の公社債等および短期金融商品
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		FTSEカナダ国債インデックス(円換算) (参考指標)	公組合比	債券先比	券物率
	円	%				
(期首)2025年5月12日	24,960	—	24,128	—	98.1	—
5月末	24,809	△0.6	23,946	△0.8	96.9	—
6月末	25,235	1.1	24,242	0.5	97.8	—
7月末	25,698	3.0	24,550	1.7	98.4	—
8月末	25,576	2.5	24,394	1.1	98.3	—
9月末	25,944	3.9	24,855	3.0	97.8	—
10月末	26,837	7.5	25,759	6.8	97.7	—
(期末)2025年11月10日	26,690	6.9	25,583	6.0	97.7	—

(注1) 謙落率は期首比。

(注2) FTSEカナダ国債インデックス(円換算)は、FTSEカナダ国債インデックス(カナダ・ドルベース)のデータをもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。FTSEカナダ国債インデックス(カナダ・ドルベース)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指數提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)を除きます。

(注6) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・謙落率】

期首: 24,960円 期末: 26,690円 謙落率: 6.9%

【基準価額の主な変動要因】

カナダ・ドル建ての債券に投資した結果、カナダ・ドルが対円で上昇(円安)したことや債券からの利息収入を得たことなどがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○カナダ債券市況

カナダ債券市場の金利はおおむね横ばいとなりました。

当成期首より、労働市場の底堅さなどから利下げ期待が後退したことなどから、カナダの金利は上昇(債券価格は下落)しました。2025年7月半ばから当成期末にかけては、インフレの鈍化や労働市場が悪化に転じたことなどを受けてカナダ銀行(中央銀行)が利下げを行ったことなどから、カナダの金利は低下(債券価格は上昇)基調で推移しました。

○為替相場

カナダ・ドルの対円為替レートは上昇(円安)しました。

対円為替相場は、当成期首より、対米貿易交渉の進展を背景にリスク選好が強まることや、日本の参議院議員選挙を前に財政拡張懸念が強まることなどから円安基調での推移となり、カナダ・ドルは上昇しました。2025年10月から当成期末にかけても、日本における自民党総裁選挙の結果を受けた積極財政や緩和的な金融環境の継続への期待などから、投資家のリスク選好度が強まり、カナダ・ドルは対円で上昇しました。

◆前成期末における「今後の運用方針」

カナダ・ドル建ての公社債等を高位に組み入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。市場動向や経済環境に基づく金利見通しに従い、ポートフォリオの修正デュレーションを3(年)程度から5(年)程度の範囲内で変動させ、債券の種別構成や投資する債券の年限構成を決定します。為替については、カナダ・ドル建資産の投資比率を高位に保つ方針です。

◆ポートフォリオについて

カナダ・ドル建ての公社債等を高位に組み入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。金利変動リスクを表す修正デュレーションについては、3(年)程度から5(年)程度の範囲内で運用しました。

債券種別構成に関しては、カナダの州債の組入比率を高めに保ちました。

為替に関しては、カナダ・ドル建資産の投資比率を高位に保ちました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当成期の当ファンドの基準価額と参考指標の謙落率は、「当成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

当ファンドは、運用方針により、参考指標と比較して州債や事業債など国債以外の債券にも投資しているという特徴があります。参考指標はカナダの債券市場の動向を表す代表的な指標として掲載しております。

《今後の運用方針》

カナダ・ドル建ての公社債等を高位に組み入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。市場動向や経済環境に基づく金利見通しに従い、ポートフォリオの修正デュレーションを3(年)程度から5(年)程度の範囲内で変動させ、債券の種別構成や投資する債券の年限構成を決定します。為替については、カナダ・ドル建資産の投資比率を高位に保つ方針です。

ダイワ高格付カナダドル債マザーファンド

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	－円
有価証券取引税	－
その他費用 (保管費用)	2 (2)
(その他)	(0)
合計	2

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公社債

(2025年5月13日から2025年11月10日まで)

		買付額	売付額
外 国	カナダ	千カナダ・ドル 国債証券 41,114	千カナダ・ドル 19,173 (－)
		地方債証券 －	5,007 (－)
		社債券 4,999	18,101 (45,000)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 社債券には新株予約権付社債券（転換社債券）は含まれておりません。

(注4) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公社債

(2025年5月13日から2025年11月10日まで)

当			期		
買	付	銘柄	売	付	銘柄
銘	柄	金額	銘	柄	金額
		千円			千円
CANADIAN GOVERNMENT BOND (カナダ) 4%	2026/5/1	2,002,031	CANADIAN GOVERNMENT BOND (カナダ) 4%	2026/5/1	2,064,745
CANADIAN GOVERNMENT BOND (カナダ) 3.25%	2035/12/1	1,261,357	ROYAL BANK OF CANADA (カナダ) 4.109%	2025/12/22	1,625,427
CANADIAN GOVERNMENT BOND (カナダ) 3.5%	2028/3/1	1,061,801	Province of Quebec Canada (カナダ) 2.5%	2026/9/1	551,776
BANK OF MONTREAL (カナダ) 3.19%	2028/3/1	520,345	NEW YORK LIFE GLOBAL FUNDING (アメリカ) 5.25%	2026/6/30	334,560

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

作成期	区分	額面金額	期						末		
			評価額		組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別		組入比率		
			外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満		
	カナダ	千カナダ・ドル 560,000	千カナダ・ドル 554,575	千円 60,803,655	% 97.7	% —	% 44.1	% 35.7	% 17.9		

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国(外貨建)公社債(銘柄別)

区分	銘柄	種類	年利率	額面金額	期末		償還年月日
					評価額	外貨建金額	
カナダ	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.0000	8,000	千カナダ・ドル 7,905	866,787	2028/06/01
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.2500	10,000	9,887	1,084,087	2029/06/01
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	1.5000	5,000	4,617	506,262	2031/12/01
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.0000	46,000	43,450	4,763,932	2032/06/01
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	3.5000	10,000	10,229	1,121,540	2028/03/01
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.7500	20,000	19,638	2,153,154	2033/06/01
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	3.2500	15,000	15,205	1,667,163	2033/12/01
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	3.0000	20,000	19,859	2,177,406	2034/06/01
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	3.2500	12,000	12,036	1,319,732	2035/12/01
	Province of Quebec Canada	地方債証券	2.5000	10,000	10,011	1,097,660	2026/09/01
	Province of Quebec Canada	地方債証券	1.9000	35,000	33,400	3,661,992	2030/09/01
	PROVINCE OF QUEBEC CANADA	地方債証券	3.6000	16,000	16,184	1,774,483	2033/09/01
	ONTARIO PROVINCE	地方債証券	2.9000	42,000	42,309	4,638,771	2028/06/02
	ONTARIO PROVINCE	地方債証券	2.2500	10,000	9,516	1,043,334	2031/12/02
	ONTARIO PROVINCE	地方債証券	3.7500	45,000	46,448	5,092,619	2032/06/02
	ONTARIO PROVINCE	地方債証券	3.6500	20,000	20,377	2,234,178	2033/06/02
	Province of Alberta Canada	地方債証券	2.0500	10,000	9,643	1,057,335	2030/06/01
	PROVINCE OF ALBERTA CANADA	地方債証券	1.6500	28,000	26,029	2,853,859	2031/06/01
	CANADA HOUSING TRUST	特殊債券	1.9000	18,000	17,084	1,873,107	2031/03/15
	TORONTO-DOMINION BANK/ THE	社債券	4.5160	40,000	40,942	4,488,924	2027/01/29
	METROPOLITAN LIFE GLOBAL FUNDING I	社債券	5.1800	30,000	30,455	3,339,130	2026/06/15
	METROPOLITAN LIFE GLOBAL FUNDING I	社債券	3.3940	25,000	25,125	2,754,732	2030/04/09
	NEW YORK LIFE GLOBAL FUNDING	社債券	2.0000	50,000	48,997	5,372,085	2028/04/17
	NEW YORK LIFE GLOBAL FUNDING	社債券	5.2500	5,000	5,085	557,552	2026/06/30
	BANK OF MONTREAL	社債券	3.1900	15,000	15,107	1,656,408	2028/03/01
	BANK OF MONTREAL	社債券	2.7000	15,000	15,025	1,647,412	2026/12/09

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したもので

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ高格付カナダドル債マザーファンド

■投資信託財産の構成

2025年11月10日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
公社債	千円	%
60,803,655	97.5	
コール・ローン等、その他	1,528,845	2.5
投資信託財産総額	62,332,500	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したもので
す。なお、11月10日における邦貨換算レートは、1カナダ・ドル＝109.64円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(62,186,506千円)の投資信託財産総額(62,332,500千円)に対する比率は、99.8%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2025年11月10日現在

項目	当期末
(A) 資産	62,332,500,897円
コール・ローン等	797,153,780
公社債(評価額)	60,803,655,627
未収利息	602,571,643
前払費用	3,280,189
差入委託証拠金	125,839,658
(B) 負債	80,687,771
未払解約金	80,687,771
(C) 純資産総額(A - B)	62,251,813,126
元本	23,323,909,767
次期繰越損益金	38,927,903,359
(D) 受益権総口数	23,323,909,767口
1万口当り基準価額(C / D)	26,690円

*期首における元本額は25,311,237,782円、当作成期間中における追加設定元本額は61,431,712円、同解約元本額は2,048,759,727円です。

*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

ダイワ世界債券ファンドM (FOFs用) (適格機関投資家専用)	114,318,820円
ダイワ高格付カナダドル債オープン (年1回決算型)	369,546,980円
ダイワ世界債券ファンドVA (適格機関投資家専用)	5,527,244円
ダイワ世界債券ファンド (毎月分配型)	989,139,122円
ダイワ・グローバル債券ファンド (年2回決算型)	24,059,241円
ダイワ高格付カナダドル債オープン (毎月分配型)	17,892,592,471円
ダイワ・グローバル債券ファンド (毎月分配型)	3,928,725,889円

*当期末の計算口数当りの純資産額は26,690円です。

■損益の状況

当期 自2025年5月13日 至2025年11月10日

項目	当期
(A) 配当等収益	957,168,585円
受取利息	955,732,176
その他収益金	1,436,409
(B) 有価証券売買損益	3,235,379,859
売買益	3,307,958,273
売買損	△ 72,578,414
(C) その他費用	△ 5,862,854
(D) 当期損益金(A + B + C)	4,186,685,590
(E) 前期繰越損益金	37,866,431,238
(F) 解約差損益金	△ 3,218,783,464
(G) 追加信託差損益金	93,569,995
(H) 合計(D + E + F + G)	38,927,903,359
次期繰越損益金(H)	38,927,903,359

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。